

藤枝市文学館第 28 回企画展

おもしろ豆本と 美しい装丁の本

つくる楽しみ、
あつめる愉しみ。

2011 年
10/29(土)~12/11(日)

藤枝市郷土博物館・文学館

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子 500 番地 (蓮華寺池公園内)

TEL:054-645-1100 FAX:054-644-8514

☎ http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/kyodomuse_index.html

●開館時間:午前 9 時~午後 5 時

●入館料:大人 200 円、中学生以下無料(博物館・文学館共通)

●休館日:月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日

●交通案内:JR の場合...JR 藤枝駅から「新静岡行」バス 10 分、「蓮華寺池公園入口」下車、徒歩 5 分／お車の場合...国道 1 号緑町交差点経由、または藤枝バイパス(東から)菟田東 IC、(西から)谷稲葉 IC 経由

おもしろ豆本と

美しい装丁の本

平成 23 年 10 月 29 日(土)～12 月 11 日(日)

豆本と呼ばれる小さな本は、日本では江戸時代後期からつくられ、愛書家たちに大切にされてきました。てのひらサイズのものから約 1 mm 四方のものまでさまざまな大きさ・形のものがあり、小さいものを愛好する心や印刷技術の精巧さを見ることができます。今回は故・小笠原淳氏(旧現代豆本館館長)の貴重なコレクションを中心として紹介します。

また、本の装丁は、見た目のデザインが秀逸なものも多く、文章と作品そのものの魅力だけでなく美術的要素に満ちています。作品の世界観を視覚的に表現した挿絵や表紙絵、装丁は読む人を魅了します。装丁に使われる素材や質感へのこだわりは、制作者たちの本への情熱や愛情を感じさせてくれます。

「読む」ことだけに限定されない、作り手の楽しみや集める愉しみを、豆本や美しい装丁の本から感じてみませんか。

関連イベント

要申込

11 月 1 日(火)
受付開始!



オリジナルクリスマスカード

◆ワークショップ

「活版印刷機でクリスマスカード&マイノートをつくろう」

とき/12 月 3 日(土)13:00～/15:00～(全 2 回)

定員/各 20 名 参加料/200 円

◆講演会「本のおもしろ話 エトセトラ」

本の誕生や世界一のロングセラー本、電子書籍など、本にまつわるさまざまな話を通して、本の過去・現在・未来を考えてみませんか。

とき/12 月 4 日(日)14:00～15:30 受講料/200 円

講師/中西保仁氏(印刷博物館学芸員) 定員/45 名

主な展示資料

- ・小笠原コレクション豆本
(世界最小級マイクロブックほか)
- ・小川国夫作品の美しい装丁の本



小川国夫『姉弟』
限定家蔵本 17 部
のうち第 3 番本
表紙:漆塗り・蒔絵



芥川龍之介『我机』

お伽話を描いた豆本

折本型の豆本

正岡子規
『正岡子規の歌』

マイクロブック

瓶に入った豆本

外国の豆本